

学校関係者評価報告書

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学校経営</p> <p>目標の達成状況及び数値目標の達成はかなりよくなっていると思う。今後とも生徒が「たより」を読む努力を確実にしていただきたい。</p> <p>P T A総会の出席は大きな課題ではあるが、進路に対してのコミュニケーションに力を入れてほしい。</p> <p>図書館を利用しやすい環境は整っていると思われる。生徒の評価が昨年より若干上がっていることは、好ましいが、読書に対する生徒の意識改革は本当に難しいと思う。</p> <p>(2) 学習指導</p> <p>教職員の評価結果から改善の意欲は強く感じられるが、保護者の厳しい見方も感じられる。生徒による授業評価への捉え方について、温度差があるようだ。生徒の評価は昨年より5%上がっており、生かされていることがうかがえる。</p> <p>教科指導を充実することが生徒の学力定着・向上につながる。教職員の「生徒の学力評価」が昨年度より下がっているのは、指導方法や生徒の実態など多面的な要素があると考えられる。</p> <p>(3) 工業教育</p> <p>資格取得、検定合格への取組については、教職員の連携の成果が高い数値にも出ており喜ばしい。生徒からも評価されており、好ましい結果である。保護者からの評価も高いことがうかがえる。</p> <p>職場見学等を通して適正や将来設計への考え方ができ好ましい。成果が着実に現れており、大いに評価されてよいと思う。</p> <p>鳥人間コンテストの参加については、先に実施された高等学校の発表会でも聞かせていただいた。夢のある取組、先輩との絆も感じることができ、大変に感銘を受けた。</p> <p>ものづくりのすばらしさが、資格取得や検定合格につながっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も配布時だけでなく、機会あるごとに担当者から職員朝礼等で教職員にお願いしていきたい。 ・ P T A総会に先立って実施している進路ガイダンスの実施やその充実について、今後も検討していきたい。 ・ 館内の特設コーナーの設置や掲示方法の工夫により、より一層の環境を整えたい。読書に対する意識改革を、図書館通信や昼休みの放送等を通して、今後も継続して図っていきたい。 ・ 相互授業研修の効果や分析を行うとともに、観点別学習評価の研究を進め、授業改善につなげていきたい。 ・ 評価Cは厳しすぎるという意見もいただいたが、授業公開等を通して保護者や地域の方々の理解を深めていきたい。 ・ エスタブリッシュメントテストの指導や授業の補習など、個に応じた指導を行い、基礎・基本の定着を図っているが、更に、生徒にとって学ぶ楽しさや分かる喜びが体験でき、学習に対して意欲的に取り組めるような方策を模索したい。 ・ 基礎的な検定だけでなく、より難易度の高い資格にも挑戦できるよう指導をしていく。 ・ インターンシップや企業見学、各種講演会、マッチングフェア等の実施により、よりよい勤労観を育てていきたい。 ・ 来年度も、各種大会やコンテストに積極的に参加し、上位入賞を目指して、各取組を充実させていきたい。 ・ 来年度も、出前授業や各種イベント等に積極的に参加し、本校の各種取組を知っていただけるよう情報発信に努めていきたい。

評 価・提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>(4) 特別活動</p> <p>アンケートから、奉仕活動や交流・ボランティア活動の生徒の参加率がやや少ないようである。家庭クラブなどの活動は評価できるが、より多くの生徒が参加できるような工夫や手立てがあるとよい。</p> <p>学校行事については、充実した取組がなされていると思う。保護者も学校に十分満足していることがうかがえる。市内の主なところ（市・地方局・公民館・小中学校等）にポスターを掲示したり、地元新聞、CATV等に宣伝したりしてもらうなど、効果的な周知方法を検討してはどうか。</p> <p>(5) 生徒指導</p> <p>遅刻・頭髪服装で数的には昨年比増加しているが、挨拶が教職員・生徒共に良好な評価である。また、生徒の欠席・遅刻の自覚が高くなっていることは好ましい。</p> <p>高校生らしい身だしなみについては努力の跡がうかがえ、生徒も真面目に服装規定をよく守っている。生徒と保護者の評価の一致は、保護者が子どもを信頼し、生徒も保護者の期待に応えようとの思いが感じられる。地域住民の評価も高いことがうかがえる。</p> <p>大半の生徒は交通ルールをよく守っていると思う。保護者も子どもを信頼している様子がうかがえる。</p> <p>全般的に生徒は落ち着いていると思う。挨拶もしっかりできており、ボランティア活動に参加している生徒の態度もすばらしい。この規律正しいよい雰囲気継続してほしいと思う。</p> <p>(6) 人権教育</p> <p>生徒の評価は昨年より5%アップしており、成果が現れていると思う。</p> <p>人権問題を家庭でこんなに話し合っていることは驚きである。</p> <p>いろいろな差別があることを認識させることも必要と考える。</p> <p>生徒と教員の相談体制が常にオープンであることが大切である。いじめの件数がゼロになることを目指してほしい。</p> <p>思春期の悩みは複雑であり、教師の対応は実に難しいことだと思う。悩みを教師には話し難いのは当たり前で、生徒の評価が教職員よりも低いのは当然かと思われる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教室のボランティア募集コーナーの内容等を工夫し、更に参加者の増加を期待したい。また、地域を担う高校生育成事業でのボランティア経験を生かして、その後のボランティア活動へと広がるよう啓発していきたい。 ・ 地域への広報活動を検討し、効果的な周知方法についても対策を講じていきたい。 ・ 遅刻・欠席・早退の防止として、今後も、ホームルーム担任を中心とした個別指導と入室届けの徹底を行い、生徒へ自覚を促していきたい。また、家庭との連携を密にし、基本的な生活習慣が身につくよう保護者に協力をお願いしていきたい。 ・ 非行防止教室や全校集会等で繰り返し指導を行い、規範意識を高めていきたい。また、校門指導や登校指導を通して、交通安全指導の徹底を行いたい。 ・ 挨拶については、毎朝の校門での挨拶運動を継続し、授業や部活動での挨拶の徹底も行っていきたい。 ・ 生徒の活動を中心に人権だよりを編集しているが、今後も生徒の活動を徐々に広げ、生徒発信による啓発を継続していきたい。 ・ 人権・同和教育ホームルーム活動の内容を精選し、多様な人権問題に対して知識を深めるように工夫したい。 ・ 今後ともいじめの件数をゼロにすることを目標に、生徒の様子をよく観察し、悩みや問題に関して早期に対応できるようにしたい。 ・ 教師以外にも、例えばスクールライフアドバイザーや、学校外の相談機関があることなども生徒に知らせ、直接教師に相談しにくい事柄についても、どこかに相談できるということを知らせていきたい。

評 価・提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>(7) 進路指導</p> <p>就職希望者全員内定、進学希望者の全員決定は、就職・進学指導の充実及び生徒の努力により達成できたものと言える。</p> <p>進路情報については、生徒の評価が教職員より高い評価となっていることはすばらしいことである。保護者もだいたい満足できていると思われる。</p> <p>学校で学んだことを生かした職種に進んだものと思われるが、就職後の状況にも情報を入手して（離職等）、ミスマッチのないようきめ細やかな指導をお願いしたい。</p> <p>確かな学力を企業側から望まれる以上、しっかりとした職業意識を持たせる指導の徹底が重要であり、入学時点から進路への意欲を伸ばし、日々生徒個々としっかり向き合ってほしい。</p> <p>(8) 学校保健</p> <p>学校保健は地道で継続した取組が求められるが、その通り実践されている。健康な体から健全な心が養われる。今後とも意識向上に向けて努力を継続してほしい。</p> <p>(9) 学校安全</p> <p>緊急事態が発生した場合の対策について、万全ではないと思っている事項を検討して 100 % に近づける努力は必要だと思う。</p> <p>(10) 学校行政</p> <p>美化に対する教職員の意識が高いことが理解できる。</p> <p>2 重点努力目標について</p> <p>重点目標達成の具現化は、学校評価「工業教育」の評価項目の達成状況によく表れており、適切かつ充実した取組である。</p> <p>歴代の生徒、教職員、PTA、地域住民など多くの方々の長い間の地道で根気強い、一貫した取組により、この重点目標のそれぞれの項目が高いレベルで達成されていることを評価したい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進学希望者は1次で 100%を達成したが、就職希望者の1次合格率が数値目標を達成できなかった点から、内容をさらに検討し数値目標の達成さらには合格 100%を達成できるよう努力したい。 ・ 今後も引き続き、生徒への情報提供を積極的に実施していきたいと考える。保護者に対してもより多くの場面で情報が提供できるよう検討していきたい。 ・ 毎年、離職状況調査を就職先各企業へお願いし状況把握に努めている。この情報を基に、より生徒にあった進路指導に努めたいと思う。 ・ 来年度は、進路希望調査を学期ごとに実施したいと計画している。定期的の実施することで生徒が持続して自身の進路選択を考えることができると考えている。また、調査結果を基に担任や他の教員と話し合う機会も増えるものと期待している。 ・ 今後とも引き続き、生徒の健康管理についての地道な取組を続けていきたい。 ・ 年3回実施している避難訓練の内容や、防災マニュアルについて、より良くするため今後検討していきたい。 ・ 環境整備、丁寧な接遇の励行に更に努めたい。 ・ 今後とも重点努力目標を掲げ、ものづくりを通して人をつくり、地域や産業界から信頼される学校となるよう、生徒と教職員が一丸となつて、保護者や地域の協力を受けながら努力していきたい。

評 価・提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>3 説明・公表について 適切だと思う。</p> <p>4 学校運営全般について 「出前授業」や地域に出向いての活動、各種イベントでの活動など、数多く活躍している姿に出会ったり、地方紙で読んだりしている。学校が地域と連携して取り組む姿勢がよく伝わりうれしく思う。 「毎年、八工生から年賀状をもらうのが楽しみ」「バラ展が待ち遠しい」など地域の声をよく耳にする。八工の更なる発展を期待する。 昨今の社会情勢や現状を考えれば、地道・真面目・努力だけでは生活の十分条件ではないことなども理解させて、社会に送り出してほしい。 規則、挨拶、学校の一般公開等十分できているように思う。教師が、生徒に今一步寄り添い、工業の基礎学力向上による社会人としての基礎づくりや、思いやりの心を持った社会人として自立できるすばらしい生徒を輩出されたい。 生徒からの相談や、生徒の悩み、師弟の関係を乗り越えた対応を望む。 生徒が全国や世界の舞台上で活躍していることを、本当にうれしく思っている。生徒がこれを自信にして一層活躍してくれることを期待する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後もホームページや各たよりを活用し、分かりやすくタイムリーな情報発信に努め、適切な説明・公表を心掛けたい。 ・ 地域の工業高校としてその教育資産を活用しながら開かれた学校づくりに努力するとともに、生徒が様々な行事や活動へ参加することで思いやりの心を育てる努力を継続していきたい。 ・ 企業へのアンケートなどを活用して「求められる人材」とは何か、常に社会の情勢などにも目を向けるとともに、生徒の実状を考慮しながら、教育活動の改善につなげていきたい。 ・ 生徒一人ひとりに目を向け、常に生徒に寄り添いきめ細やかな指導に心掛けていきたい。 ・ 学校運営全般について、高い成果を得ているが、今後とも生徒が自信を持って学習活動に取り組み、成長していける学校運営を目指し、鋭意努力したい。